

一般財団法人東京 2025 世界陸上財団  
第 2 回コンプライアンス委員会議事録

1. 開催日時：令和 5 年 12 月 19 日（火）午後 3 時 30 分
2. 開催場所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3 階 会議室 3
3. 出席者：委員総数 11 名  
出席委員 10 名  
委員長 広瀬 史乃  
委員 川瀬 航司、木島 暢夫、石井 朗生、萱場 明子、  
田近 隆、前山 琢也、下鳥 真弓、工藤 慎市、  
徳弘 欣也

4. 議 事

(1) 決議事項

- 第 1 号議案 利益相反管理細則の策定について
- 第 2 号議案 利害関係者との接触に関する指針の策定について
- 第 3 号議案 スポンサーシップ販売における企業対応指針の策定について

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記のとおり本委員会はコンプライアンス規程第 6 条の規定に定める定足数の出席があったので、定刻、委員長が開会を宣し、次の議案の審議に入った。

(1) 第 1 号議案 利益相反管理細則の策定について

委員長は、第 1 号議案を上程し、事務局から資料 2 に基づき説明がなされ、議案の賛否を諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

(2) 第 2 号議案 利害関係者との接触に関する指針の策定について

委員長は、第 2 号議案を上程し、事務局から資料 3 に基づき説明がなされた。広瀬委員長より「社会通念上許されるかどうかによって判断いただきたい。」との意見が述べられた。議案の賛否を諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

(3) 第 3 号議案 スポンサーシップ販売における企業対応指針の策定について

委員長は、第 3 号議案を上程し、事務局から資料 4 に基づき説明がなされた。萱場委員より「当該指針に基づき、限られた職員が複数で対応する点は非常に良い。」との意見が述べられた。議案の賛否を諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

以上をもって議案の全部の審議及び報告が終了したので、委員長は、午後 4 時 30 分閉会を宣し、解散した。